

# HITO Smart Facility 1.0

## 建物×デジタルで「病院」を再定義する

---

・従来のファシリティ：建物・設備・インフラ＝「ハード」中心で、器の最適化が主眼

---

・病院が直面している現実：人材不足、業務効率化、在宅ニーズ拡大、現場の創意工夫だけでは限界

---

・一方で、全スタッフ1人1台 iPhone + モバイル電子カルテ + Microsoft 365 + Teams という強力なソフトファシリティ基盤を保有

---

・これからのファシリティ：建物（ハード） + Teams・Copilot・Fabric・IoT が一体となった「医療価値創出プラットフォーム」

---

・ファシリティ＝患者・家族の体験とスタッフの知能と協働を拡張する装置

---

・HITO病院は「スマートホスピタル×地域包括ケア」の実験場として、ハード更新とソフト展開をセットで設計する段階へ

# いきるを支える2つのファシリティ ハード Facility × ソフト Facility

## 【ハードのファシリティ (Physical Facility)】

- 穏やかで快適な空間
- 個室・1対多対応のサポートセンター
- 動線設計で移動によるロスを減少
- ICT活用を意識したフリーアドレスの共用空間・スタジオ・ミーティングルーム

## 【ソフトのファシリティ (Digital / Soft Facility)】

- コラボレーション基盤：Microsoft Teams 情報共有・対話・連携
- オンラインで移動によるロスを減少
- 知能拡張基盤：Microsoft Copilot 知能拡張
- データ・分析基盤：Microsoft Fabric 看護量の可視化
- スマート病棟モデル：ベッドセンサー+見守りカメラ
- AIで転倒・転落リスク自動判定

## 穏やかで快適な空間



ホスピタルストリート



緩和ケア病棟 談話室



外来アート



特別室

## デジタルツインに向けた環境



フリーアドレス：ペーパーレス



スタジオ：WEBセミナー・収録



サポートセンター：デジタル問診



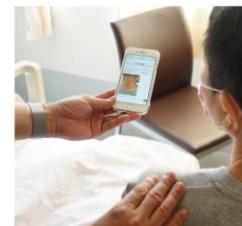
ミーティングルーム：企業面談

## ソフトFM ～人・空間・時間の最適配置を実現～

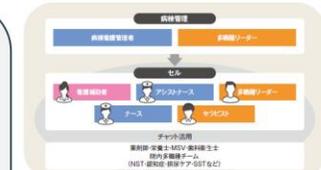
### One to One iPhone



スマートフォン・チャット



モバイルカルテ



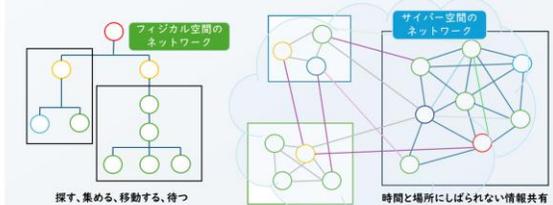
多職種協働セルケアシステム®



スマートグラス

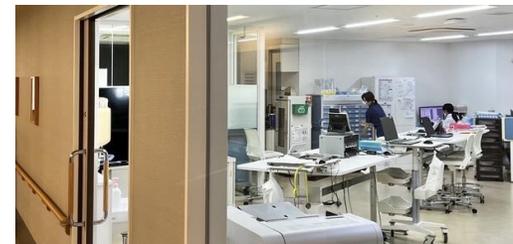
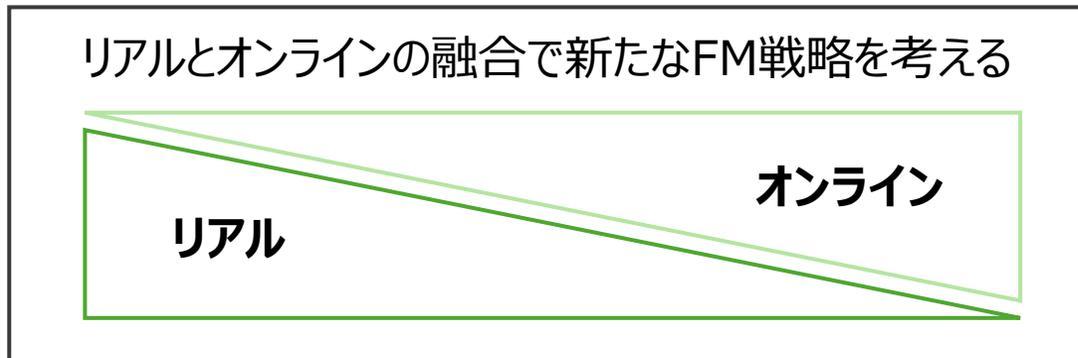
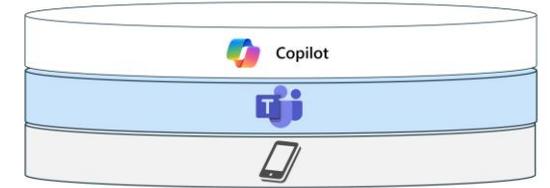
### 「情報共有の場」がシフト

・スタッフステーションからオンラインのネットワーク



# 施設管理 + 情報システム + 看護部 + リハ + 医師 + 事務による「ファシリティDX」

- 1人1台のiPhoneによる通信環境を整備
- ソフトウェア・サービスとモバイルカルテ開発
- Microsoft Teams・Copilot・Fabricをセットで設計
- パイロット病棟の成功パターンを標準パッケージ化⇒院内展開
- 多職種協働・プロジェクト型チーム医療を展開
- **ベッドサイド中心のケアヘシフト**
- 病院から在宅・介護施設へ提供



➤ 建物×Teams×Copilot×Fabricがパッケージとなった“UNSHACKLEDな病院・地域の標準モデル”を目指す